

【出題の意図と対策】

問1は、漢字の読み書きを中心に問題し、問2は、文脈に合った適切な漢字を選び、書き取る問題を問題を出題した。例年通りの傾向である。

【解答】

- 問1 ①せいし ②かま(える) ③くだもの ④じゅうらい
- ⑤わ(り) ⑥希望 ⑦効(く) ⑧在宅 ⑨深長
- ⑩敗(れる)

- 問2 ①証明 ②従順 ③安定 ④常備 ⑤補佐

【解説】

問1 ③「果物」のような、小学校の学習範囲の漢字ではあるが、読むのが難しいことば(熟字訓など)の対策を念入りにおきたい。⑨「意味深長」のような四字熟語の読み書きも、出題頻度が高いので対策しておく。⑩「敗れる」を、「破れる」と書き誤らないようにする。同音異義語・同訓異字については、基礎的なものを学習しておく。

問2 ①ある物事や判断が正しいことを、根拠などを挙げてはっきりさせること：証明 ②すなおで、逆らうことをしない様子：従順 ③物事が落ち着いた状態で、激しい変化がないこと：安定 ④いつも用意しておくこと：常備 ⑤仕事をそばで支え、手助けすること：補佐

学習する熟語について、必ず使用場面とともに学んでおきたい。文脈と( )の中の説明をヒントにして熟語を考えるようにする。

【出題の意図と対策】

外山滋比古『100年人生 七転び八転び』からの出題。筆者は、創造的な老後を送るために、知的なおしゃべりをするグループが必要であると感じている。想像力豊かで遊びを創造できることも、退職後を有意義に過ごすアイデアが浮かばず、時間をもてあます老人を対比して理解できたかを中心に問うた。

【解答】

- 問1 I 不
- II 首
- III ウ

- 問2 オ
- 問3 松の新芽のポートレース・杉鉄砲
- 問4 (例) 松の木の新芽を水に浮かべること。
- 問5 ア
- 問6 I ウ
- II (例) (何年も仕事をしてきた人が、)おもしろいことを新しく見つけたり、手作りしたりする能力をもっていない(こと)。
- 問7 イ

【解説】

問1 I 「」内の漢字と「得手」を組み合わせてできる「得意ではない」という意味の三字熟語は、「不得手」である。  
 II 「理解ができず考え込む」という意味の慣用句は、「首をひねる」なので、「首」が正解である。  
 III 「あやかる」は、他人の幸福な状態に似て自分もそうなる、という意味のことばなので、ウが正解である。

問2 線部①の後の内容に注目する。先生たちは、イギリス

のことわざを意識した「よく学び、よく遊べ」ということばが、どうして「よく遊べ」と言っているのか「わかっている」とい「ため、生徒の質問に意表を突かれたような顔をしたのである。したがって、オが正解である。

問3 当時の子どもたちが「松の新芽のポートレース」や「杉鉄砲」で遊んだことが、線部②の後の段落で述べられている。

問4 直後に「新芽はすこし進む」とあるので、「松の木の新芽を水に浮かべること。」と簡潔にまとめる。

問5 線部④の前後に「大人になって、仕事をするようになると、忙しく、遊んでいるヒマもない。やがて、おもしろく遊ぶということを忘れてしまう」「機械的な仕事を中心に何十年も働いていると、おもしろいことを忘れる」とあるので、同様の趣旨をまとめているアが正解である。

問6 I 線部⑤の前では、筆者がイギリス人にならない、「おもしろさを見つける場としての集まり」である「小会」をつくる中で、「知的な『おしゃべり』がいい」ということがわかってきた、ということが述べられている。それを受けて、「現代のセレディピティは、そういうおしゃべりグループから生まれてくるのではないか」と述べているので、「そういうおしゃべりグループ」とは、ウの「知的なおしゃべり」をするグループである。

II 筆者は、仕事をしてきて年老いた人が、おもしろいことを見つける能力や手作りする能力がないことに危機感を覚え、このことを「個人としてはもちろん、社会としても大問題である」と述べているのである。このことを字数内にまとめる。

問7 アは、「戦後、花粉症というのが人々をなやませた」とあり、戦前については本文中に述べられていないので誤りである。イは、本文の中ほどに、「黄色い杉花粉は、血止めの妙薬であった」「子どもたちには、くまだ青く光っているツブのような杉の実をとってくる。それをほたいて、杉の実を集める」とあるので、合っている。ウは、「私自身、そう考えて、いくつかの小会をつくってきたが、力およばず、発見したおもしろいことは、ほんの二、三である」とあるので誤りである。エは、本文で大人が「子どもたちに手作りの遊びを教えること」とについて書かれていないので、誤りである。オは、「セレディピティとは、思いがけずに幸運を発見する能力のこと」とあるので、誤りである。

【出題の意図と対策】

村上しいこ『みつばちと少年』からの出題。中学一年生の雅也は、おじさんからまかされたクマよけの電気柵のスイッチを入れ忘れ、栄さんと海鳴とともに巣箱のある現場へ向かった。そこでの緊張感と、絶体絶命の状況が描かれている。主要人物の言動と心情をていねいに読めたかを問うた。

【解答】

- 問1 I オ
- II 息

問2 (例)クマよけの電気柵のスイッチを入れ忘れたことに気づいたから。

- 問3 イ・オ
- 問4 イ

- 問5 a あきらめずに、生きるためにはどうするか
- b 絶体絶命の危機

問6 エ

問7 (例) 毎年行われるマラソン大会は、走ることが苦手な私に

とって最もゆううつな行事です。しかし、共に走り、はげましてくれた友人のおかげで、六年間完走することができました。

## 【解説】

問1 I 「パツ、パアーン！ パツ、パツ、パツ」という車のクラクションの鋭すどくて耳に刺さる大きな音が表現されているので、オの「けたたましく」が正解である。

II 「そこにいるとわからないよう、物音を立てずじっとしている」という意味の慣用句は、「息をひそめる」なので、「息」が正解である。

問2 — 線部①の後の雅也の発言に注目する。おじさんからまかされた「クマよけの電気柵のスイッチ」をオンにしておくことを忘れてしまったことに気づき、その衝撃しょうげきから、「頭の中が真っ白」になったのである。

問3 「イカリとゼツボウの羽音」と心情をカタカナで表すことで、みつばちの気持ちを表す工夫くふうがされているので、イが正解である。

また、クマが巣箱をこわし、はちみつをむさぼるようになる様子・みつばちが逃げまどう様子・クマに立ち向かったみつばちの毒針と命を失う様子が描かれており、最悪の状況が目に浮かぶような描写びやうしやがされているので、オも正解である。

問4 場面の情景を映像として思い浮かべる。雅也と海鳴の二人は、栄さんの運転する車から降りた後、巣箱のある現場のかんぬきをはずし、電気柵の中に入っている。暗やみの中ではスイッチのオンとオフが見えないため、海鳴が、「車に懐中電灯かちうちゅうでんとうとか、なかったかな？」ともどろうとしたときに、クマが現れたことを知り、雅也は海鳴を柵の中に引きもどそうとしているのである。したがって、イが正解である。

問5 雅也と海鳴の二人は、夜の森でクマが周囲を歩き回る中、電気柵の囲いに閉じ込められてしまった。そのときの二人は、何度か、「絶体絶命の危機」(：b)におちいったマーヤと自分たちを重ねながら、「あきらめずに、生きるためにはどうするか」(：a)をひたすら考えるようにした。しばらくして、クラクションの音を聞いたパトカーと救急車が救援きゅうえんにかけつけ、状況が一変して危機をのがれたことを「ぼくらのねばり勝ち」と言っていることから考える。

問6 北海道では、クマがひんぱんに現れるのに、暗やみの森に足をふみ入れても「平常心」を保っていたり、電気柵の中に閉じ込められても、恐怖きょうふにふるえる雅也にマーヤの物語を語って勇気あたらを与えたりしている点などから、エがふさわしい。

問7 あなたが仲間や友人といっしょだから乗り越えられたことを、わかりやすく自由に書くとよい。

1

- 【正解】(1) 1888 (2) 108 (3) 1.7 (4)  $\frac{1}{12}$  (5)  $1\frac{2}{3}$  (6)  $\frac{1}{10}$   
 (7) 2 (8) 3 (9) 1200 (10) 46

【解説】

- (1)  $2022 - 423 + 289 = 1599 + 289 = 1888$   
 (2)  $(39 - 7 \times 5) \times 27 = (39 - 35) \times 27 = 4 \times 27 = 108$   
 (3)  $0.25 \times 0.125 \times 1.7 \times 4 \times 8 = (0.25 \times 4) \times (0.125 \times 8) \times 1.7 = 1 \times 1 \times 1.7 = 1.7$   
 (4)  $\frac{5}{6} - \frac{7}{9} + \frac{5}{12} - \frac{7}{18} = \frac{30}{36} - \frac{28}{36} + \frac{15}{36} - \frac{14}{36} = \frac{3}{36} = \frac{1}{12}$   
 (5)  $2\frac{2}{3} \div 3\frac{3}{5} \times 2\frac{7}{10} \div 1\frac{1}{5} = \frac{8}{3} \div \frac{18}{5} \times \frac{27}{10} \div \frac{6}{5} = \frac{8}{3} \times \frac{5}{18} \times \frac{27}{10} \times \frac{5}{6} = \frac{5}{3} = 1\frac{2}{3}$   
 (6)  $(\frac{1}{6} - \frac{2}{3} \div 0.75) \times 0.36 = (\frac{1}{6} - \frac{2}{3} \div \frac{3}{4}) \times \frac{36}{100} = (\frac{1}{6} - \frac{2}{3} \times \frac{4}{3}) \times \frac{9}{25} = (\frac{1}{6} - \frac{8}{9}) \times \frac{9}{25}$   
 $= (\frac{21}{18} - \frac{16}{18}) \times \frac{9}{25} = \frac{5}{18} \times \frac{9}{25} = \frac{1}{10}$   
 (7)  $(\frac{19}{21} - \frac{4}{9} - \frac{3}{7}) \times 63 = (\frac{57}{63} - \frac{28}{63} - \frac{27}{63}) \times 63 = \frac{2}{63} \times 63 = 2$   
 (別の計算)  $(\frac{19}{21} - \frac{4}{9} - \frac{3}{7}) \times 63 = \frac{19}{21} \times 63 - \frac{4}{9} \times 63 - \frac{3}{7} \times 63 = 57 - 28 - 27 = 2$   
 (8)  $(4.26 - \square) \div 0.45 = 2.8$ ,  $4.26 - \square = 2.8 \times 0.45 = 1.26$ ,  $\square = 4.26 - 1.26 = 3$   
 (9) 1時間=60分だから,  $60 + 15 = 75$ より, 1時間15分=75分  
 1分=60秒だから,  $60 \times 75 = 4500$ より, 75分=4500秒  
 よって, 4500秒 : □秒 = 15 : 4,  $\square = 4500 \div 15 \times 4 = 1200$ (秒)  
 (10)  $1t = 1000\text{kg}$ だから,  $1000 \times 0.05 = 50$ より,  $0.05t = 50\text{kg}$   
 $1000\text{g} = 1\text{kg}$ だから,  $5600 \div 1000 = 5.6$ より,  $5600\text{g} = 5.6\text{kg}$   
 よって,  $0.05t + 1.6\text{kg} - 5600\text{g} = 50\text{kg} + 1.6\text{kg} - 5.6\text{kg} = 46\text{kg}$

2

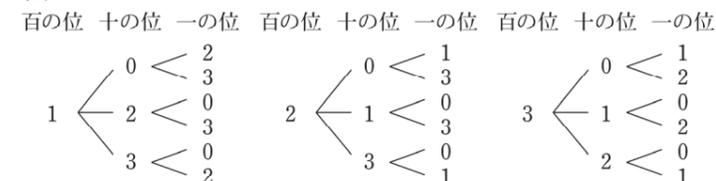
- 【正解】(1) 24 (2) (分速)180(m) (3) 18(通り) (4) 30(番目) (5) 3(cm)  
 ※考え方やとちゅうの計算式は, 解説を参照すること。

【解説】

- (1) 76をわると4余る整数なので,  $76 - 4 = 72$ より, 求める整数は72をわり切れる整数だから, 72の約数である。  
 また, 52をわっても4余るので,  $52 - 4 = 48$ より, 求める整数は48をわり切れる整数だから, 48の約数である。  
 最も大きい整数なので, 求める数は72と48の最大公約数である。  
 72の約数...1, 2, 3, 4, 6, 8, 9, 12, 18, 24, 36, 72  
 48の約数...1, 2, 3, 4, 6, 8, 12, 16, 24, 48  
 よって, 求める整数は, 24  
 (2)  $1\text{km} = 1000\text{m}$ だから,  $1000 \times 2.7 = 2700$ より,  $2.7\text{km} = 2700\text{m}$   
 兄は2700mの道のりを分速75mで歩いたから, (時間)=(道のり)÷(速さ)より,  
 家を出発してから図書館に着くまでにかかった時間は,  $2700 \div 75 = 36$ (分)  
 弟は兄より,  $51 - 30 = 21$ (分)おそく家を出たから,  
 弟が家を出発してから図書館に着くまでにかかった時間は,  
 $36 - 21 = 15$ (分)  
 (速さ)=(道のり)÷(時間)より, 弟が自転車で進んだ速さは,  $2700 \div 15 = 180$ より, 分速180m

- (3) 右の図1の樹形図より, できる3けたの整数は, 図1

- 102, 103, 120, 123, 130, 132, 201, 203,  
 210, 213, 230, 231, 301, 302, 310, 312,  
 320, 321の18通り。



- (4) 次のように, 数を左から順に3つずつの組に分ける。

- 3, 2, 1 / 4, 3, 2 / 5, 4, 3 / 6, 5, 4 / ...

この数の列で最初に現れる10は, 10, 9, 8の組の10で, 2回目に現れる10は, 11, 10, 9の組の10,  
 3回目に現れる10は, 12, 11, 10の組の10。

左から□組目の最後の数が□になっているから, 12, 11, 10の組は, 左から10組目。  
 よって,  $3 \times 10 = 30$ より, その組の最後の数の10は, 左から30番目の数である。

- (5) 三角形ABCの面積は,  $9 \times 12 \div 2 = 54(\text{cm}^2)$

三角形ADCの面積は,  $54 - 54 \div 1.5 = 18(\text{cm}^2)$

DEは, 三角形ADCでACを底辺としたときの高さにあたるから,  
 その長さは,  $18 \times 2 \div 12 = 3(\text{cm})$

3

- 【正解】(1) 15(度) (2)① 三角柱 ②  $360(\text{cm}^3)$  (3)  $1440(\text{cm}^3)$

【解説】

- (1) 右の図1のように, 正三角形の1つの頂点を通り,  
 長方形の横の辺と平行な直線をひくと,

㉞の角の大きさは,  $45^\circ$

正三角形の1つの角の大きさは  $60^\circ$  だから, ㉝の角の大きさは,  
 $60^\circ - 45^\circ = 15^\circ$

㉞の角と㉝の角の大きさは等しいから, ㉞の角の大きさは,  $15^\circ$

- (2)① 右の図2の展開図を組み立てると, 2つの直角三角形を底面,  
 3つの長方形を側面とする三角柱ができる。

② 図のように, ア, イ, ウ, エを決めると,  
 展開図を組み立てたときにアとエが重なるので,  
 アの長さは, 10cm

よって, イの長さは,  $18 - 10 = 8(\text{cm})$

展開図を組み立てたとき, イとウが重なるので,  
 ウの長さは, 8cm

側面の3つの長方形の縦が三角柱の高さを表すから,  
 三角柱の高さは,  $23 - 8 = 15(\text{cm})$

底面積は,  $6 \times 8 \div 2 = 24(\text{cm}^2)$

よって, 求める体積は,  $24 \times 15 = 360(\text{cm}^3)$

- (3) 直角をはさむ2つの辺の長さが12cm, 16cmの直角三角形を底面  
 とする高さ20cmの三角柱から, 点線で表される三角柱を切り取った  
 立体である。

もとの三角柱の体積は,  $12 \times 16 \div 2 \times 20 = 1920(\text{cm}^3)$

切り取った三角柱の底面は直角三角形で, 直角をはさむ2つの辺の長さはそれぞれ,  $16 - 8 = 8(\text{cm})$ ,  $12 \div 2 = 6(\text{cm})$

よって, 切り取った三角柱の体積は,  $6 \times 8 \div 2 \times 20 = 480(\text{cm}^3)$

求める立体の体積は,  $1920 - 480 = 1440(\text{cm}^3)$

図1

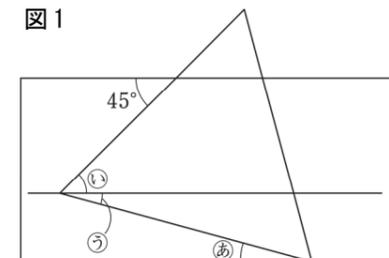
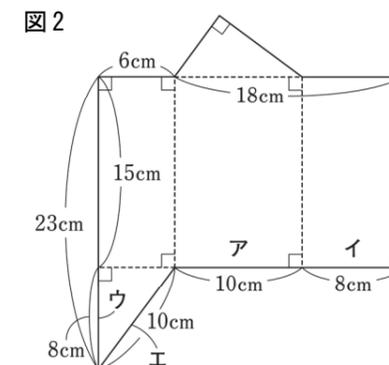


図2



4

【正解】(1) 60(cm) (2) 24(cm) (3) 90(cm) (4) 3.6(m)

【解説】

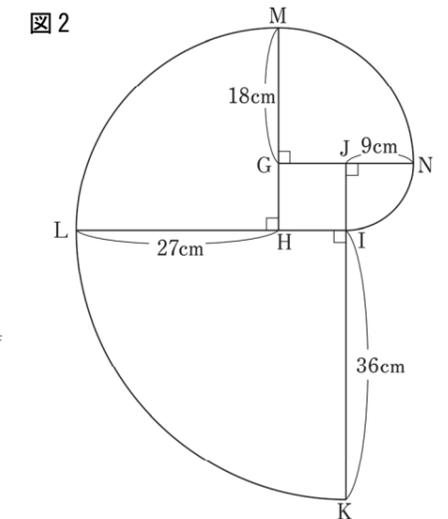
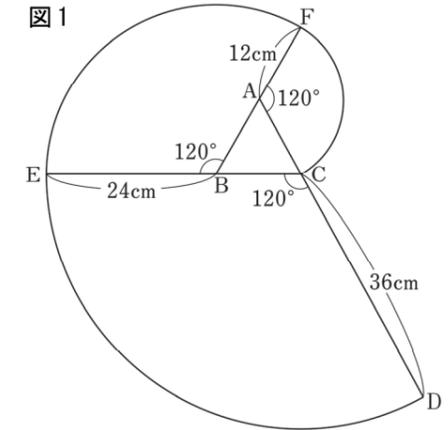
- (1) 40%は0.4を表すので、ボールAは、(はね返る高さ)=(落とすところの高さ) $\times$ 0.4  
 $1\text{m}=100\text{cm}$ だから、 $100 \times 1.5 = 150$ より、 $1.5\text{m}=150\text{cm}$   
 ボールAを150cmのところから落とすので、はね返る高さは、 $150 \times 0.4 = 60(\text{cm})$
- (2) ボールがはね返った高さは、ボールAもボールBも48cmだから、  
 ボールAでは、(はね返った高さ)=(落としたところの高さ) $\times$ 0.4より、  
 (落としたところの高さ)=(はね返った高さ) $\div$ 0.4  
 よって、ボールAを落としたところの高さは、 $48 \div 0.4 = 120(\text{cm})$   
 ボールBは、(はね返った高さ)=(落としたところの高さ) $\times$  $\frac{1}{3}$ だから、  
 (落としたところの高さ)=(はね返った高さ) $\div$  $\frac{1}{3}$   
 よって、ボールBを落としたところの高さは、 $48 \div \frac{1}{3} = 48 \times 3 = 144(\text{cm})$   
 したがって、2つのボールを落としたところの高さの差は、 $144 - 120 = 24(\text{cm})$
- (3) 2つのボールを落としたところの高さを、もとにする量1とすると、ボールAがはね返った高さは0.4、ボールBがはね返った高さは $\frac{1}{3}$ となるので、はね返った高さの差6cmの割合は、 $0.4 - \frac{1}{3}$ と表される。  
 よって、もとにする量である落としたところの高さは、(もとにする量)=(比べる量) $\div$ (割合)より、  
 $6 \div (0.4 - \frac{1}{3}) = 6 \div (\frac{2}{5} - \frac{1}{3}) = 6 \div (\frac{6}{15} - \frac{5}{15}) = 6 \div \frac{1}{15} = 6 \times 15 = 90(\text{cm})$
- (4) 2つのボールが2回目にはね返った高さを、もとにする量1とすると、  
 ボールAが1回目にはね返った高さの割合は、  
 (落としたところの高さ)=(はね返った高さ) $\div$ 0.4より、 $1 \div 0.4 = 2.5$   
 ボールBが1回目にはね返った高さの割合は、  
 (落としたところの高さ)=(はね返った高さ) $\div$  $\frac{1}{3}$ より、 $1 \div \frac{1}{3} = 3$   
 よって、1回目にはね返った高さの差20cmの割合は、 $3 - 2.5$ と表されるから、  
 もとにする量である2回目にはね返った高さは、 $20 \div (3 - 2.5) = 20 \div 0.5 = 40(\text{cm})$   
 したがって、ボールBが1回目にはね返った高さは、 $40 \div \frac{1}{3} = 40 \times 3 = 120(\text{cm})$   
 最初にボールBを落としたところの高さは、 $120 \div \frac{1}{3} = 120 \times 3 = 360(\text{cm})$   
 $100\text{cm}=1\text{m}$ だから、 $360 \div 100 = 3.6$ より、最初にボールBを落としたところの高さは、3.6m

5

【正解】(1) 120(度) (2) 25.12(cm) (3) 1356.48(cm<sup>2</sup>) (4) 9.42(cm)

【解説】

- (1) 三角形ABCは正三角形だから、 $\angle C$ の角の大きさは、  
 $180 - 60 = 120(\text{度})$
- (2) 右の図1より、曲線FCは、半径が12cm、 $\angle C$ の角の大きさが $120^\circ$ のおうぎの形ACFの曲線の部分である。  
 おうぎの形ACFは、 $360 \div 120 = 3$ より、半径12cmの円を3等分したうちの1つ分になる。  
 よって、曲線FCの長さは、  
 $12 \times 2 \times 3.14 \div 3 = 8 \times 3.14 = 25.12(\text{cm})$
- (3) 右の図1より、おうぎの形CDEは、半径が36cm、中心の角が $120^\circ$ のおうぎの形だから、面積は、  
 $36 \times 36 \times 3.14 \div 3 = 432 \times 3.14 = 1356.48(\text{cm}^2)$
- (4) 右の図1より、BEの長さは、 $36 - 12 = 24(\text{cm})$   
 曲線DEFCは、半径が36cm、中心の角が $120^\circ$ のおうぎの形CDEの曲線の部分、半径が24cm、中心の角が $120^\circ$ のおうぎの形BEFの曲線の部分、曲線FCを合わせたものだから、長さは、  
 $36 \times 2 \times 3.14 \div 3 + 24 \times 2 \times 3.14 \div 3 + 12 \times 2 \times 3.14 \div 3$   
 $= 24 \times 3.14 + 16 \times 3.14 + 8 \times 3.14$   
 $= (24 + 16 + 8) \times 3.14$   
 $= 48 \times 3.14$   
 $= 150.72(\text{cm})$   
 右の図2より、HLの長さは、 $36 - 9 = 27(\text{cm})$ 、  
 GMの長さは、 $27 - 9 = 18(\text{cm})$   
 曲線KLMNIは、半径が36cm、中心の角が $90^\circ$ のおうぎの形IKLの曲線の部分、半径が27cm、中心の角が $90^\circ$ のおうぎの形HLMの曲線の部分、半径が18cm、中心の角が $90^\circ$ のおうぎの形GMNの曲線の部分、半径が9cm、中心の角が $90^\circ$ のおうぎの形JNIの曲線の部分を合わせたものである。また、中心の角が $90^\circ$ のおうぎの形は、 $360 \div 90 = 4$ より、おうぎの形と同じ半径の円を4等分したうちの1つ分になる。  
 よって、曲線KLMNIの長さは、  
 $36 \times 2 \times 3.14 \div 4 + 27 \times 2 \times 3.14 \div 4 + 18 \times 2 \times 3.14 \div 4 + 9 \times 2 \times 3.14 \div 4$   
 $= (72 + 54 + 36 + 18) \times 3.14 \div 4$   
 $= 180 \times 3.14 \div 4$   
 $= 45 \times 3.14$   
 $= 141.3(\text{cm})$   
 したがって、曲線DEFCと曲線KLMNIの長さの差は、  
 $150.72 - 141.3 = 9.42(\text{cm})$



1

【正 解】問1 16.0cm 問2 27.2cm 問3 160g 問4 C 問5 200g  
問6 43.0cm 問7 280g

【解 説】

- 問1 ばねAに20gのおもりをつり下げたときのばねA全体の長さは17.0cmで、40gのおもりをつり下げたときのばねA全体の長さは18.0cmだから、つり下げるおもりの重さが、 $40-20=20$  [g] ふえると、ばねAののびは、 $18.0-17.0=1.0$  [cm] ふえることがわかる。よって、ばねAののびは、 $17.0-1.0=16.0$  [cm] である。
- 問2 ばねBにつり下げるおもりの重さが20gふえると、ばねBののびは、 $21.6-20.8=0.8$  [cm] ふえるから、ばねB全体のもの長さは、 $20.8-0.8=20.0$  [cm] である。ばねBに180gのおもりをつり下げたときのばねBののびは、 $0.8$  [cm]  $\times \frac{180}{20}$  [g] =7.2 [cm] だから、ばねB全体の長さは、 $20.0+7.2=27.2$  [cm] となる。
- 問3 ばねCにつり下げるおもりの重さが20gふえると、ばねCののびは、 $19.0-18.5=0.5$  [cm] ふえるから、ばねCのもの長さは、 $18.5-0.5=18.0$  [cm] である。ばねC全体の長さが22.0cmのときのばねCののびは、 $22.0-18.0=4.0$  [cm] だから、つり下げたおもりの重さは、 $20$  [g]  $\times \frac{4.0}{0.5}$  [cm] =160 [g] である。
- 問4 ばねDにつり下げるおもりの重さが20gふえると、ばねDののびは、 $23.2-22.6=0.6$  [cm] ふえる。ばねA～Dののびを同じにするには、20gのおもりをつり下げたときのばねののびが小さいばねほど、つり下げるおもりを重くする必要があるので、最も重いおもりをつり下げたのはばねCである。
- 問5 ばねDのもの長さは、 $22.6-0.6=22.0$  [cm] である。ばねBとばねDのもの長さの差は、 $22.0-20.0=2.0$  [cm] で、20gのおもりをつり下げたときのばねBとばねDののびの差は、 $0.8-0.6=0.2$  [cm] だから、ばねBとばねDのばね全体の長さが同じになるときにつり下げたおもりの重さは、 $20$  [g]  $\times \frac{2.0}{0.2}$  [cm] =200 [g] である。
- 問6 ばね全体の長さは、ばねA、ばねCにそれぞれ120gのおもりをつり下げたときのばねA全体の長さとはばねC全体の長さの和になる。ばねAに120gのおもりをつり下げたときのばねAののびは、 $1.0$  [cm]  $\times \frac{120}{20}$  [g] =6.0 [cm]、ばねCに120gのおもりをつり下げたときのばねCののびは、 $0.5$  [cm]  $\times \frac{120}{20}$  [g] =3.0 [cm] だから、ばね全体の長さは、 $16.0+6.0+18.0+3.0=43.0$  [cm] である。
- 問7 ばね全体の長さが55.0cmだから、ばねAののびとはばねCののびの和は、 $55.0-(16.0+18.0)=21.0$  [cm] である。120gのおもりをつるしたときのばねAののびとはばねCののびの和は、 $6.0+3.0=9.0$  [cm] だから、ばねCにつり下げたおもりの重さは、 $120$  [g]  $\times \frac{21.0}{9.0}$  [cm] =280 [g] である。

2

【正 解】問1 食物連鎖 問2 気体X…酸素 気体Y…二酸化炭素 問3 (ウ) 問4 (イ)  
問5 生物Bに食べられる数量が減るから。 問6 (イ)

【解 説】

- 問1 生物どうしの「食べる・食べられる」という関係を食物連鎖という。
- 問2 生物は、呼吸をすることによって酸素をとり入れ、二酸化炭素を出している。生物A、B、Cはいずれも気体Xをとり入れ、気体Yを出しているため、気体Xは酸素、気体Yは二酸化炭素である。
- 問3 気体X（酸素）を出して気体Y（二酸化炭素）をとり入れるはたらきは植物に日光が当たっているときだけ行われ、このときでんぷんがつくられる。
- 問4 生物Aは自分で養分をつくり出すことができる植物、生物Bは植物を食べて養分をとり入れる動物(草食の動物)、生物Cは動物を食べて養分をとり入れる動物(肉食の動物)である。イネやキャベツは生物A、バッタやシマウマ、ウサギは生物B、ライオンやトラは生物Cである。
- 問5 生物Aは生物Bに食べられ、生物Bは生物Cに食べられるので、生物Bの数量が減った場合には、生物Bが食べる生物Aの数量が減る。この結果、生物Aの数量は増える。また、生物Cが食べることができる生物Bの数量が減るため、生物Cの数量は減る。
- 問6 生物Aの数量が増えたことによって、生物Bが食べることができる生物Aの数量が増えるため、生物Bの数量は増える。さらに、生物Bに食べられたことによって生物Aの数量は減り、生物Cが食べることができる生物Bの数量が増えたことによって生物Cの数量は増える。

3

【正 解】問1 C 問2 Q 問3 14時間30分 問4 午後7時15分 問5 (ウ)  
問6 (エ)

【解 説】

- 問1、問2 太陽は、東の地平線からのぼって南の空を通り、西の地平線に沈む。よって、Aは東、Bは北、Cは西、Dは南を表す。また、Qは午前9時に記録した点、Rは午後3時に記録した点を表す。
- 問3 図2より、太陽は、とう明半球上を1時間で2.0cm移動している。日の出の位置となる点Pと、日の入りの位置となる点Sの間の長さは、 $8.5+2.0+2.0+2.0+2.0+2.0+2.0+8.5=29.0$  [cm] だから、この地点の昼の長さは、 $1 \times \frac{29.0}{2.0} =14.5$  より、14時間30分である。
- 問4 午後3時に記録した点Rと、日の入りの位置となる点Sの間の長さが8.5cmだから、 $1 \times \frac{8.5}{2.0} =4.25$  より、日の入りの時刻は、午後3時の4時間15分後の午後7時15分である。
- 問5 日の出や日の入りのころは、太陽が低いところにあるため、棒のかげは長くなる。また、正午ごろには太陽が高いところにあるため、棒のかげは短くなる。
- 問6 冬至の日には、太陽は真東より南側からのぼり、南の空を通って、真西よりも南側に沈むため、かげは北側にできる。

4

【正 解】問1 (イ) 問2 酸性 問3 気体がとけた水よう液だから。 問4 (ウ)  
問5 (エ)

【解 説】

- 問1 水よう液のにおいを調べるときは、液を顔に近づけずに、手であおぐようにしてかぐ。  
問2 青色のリトマス紙に酸性の水よう液をつけるとリトマス紙は赤色に変化し、赤色のリトマス紙にアルカリ性の水よう液をつけるとリトマス紙は青色に変化する。  
問3 気体がとけた水よう液を加熱して水を蒸発させると、とけていた気体も空気中に出ていくので、蒸発皿には何も残らない。  
問4 実験1、実験2の結果より、ビーカーFの水よう液は鼻をさすようなにおいがあり酸性であることから、うすい塩酸とわかる。また、ビーカーBの水よう液は、鼻をさすようなにおいがあり、酸性ではないことからアンモニア水、ビーカーDの水よう液はにおいがなく酸性であることから炭酸水とわかる。さらに、実験3、実験4の結果より、ビーカーAの水よう液は固体がとけてできた水よう液で、ビーカーDの炭酸水と混ぜ合わせて白くにごったことから、石灰水とわかる。  
問5 ビーカーC、Eの水よう液は食塩水とうすい水酸化ナトリウム水よう液のいずれかである。食塩水は中性、うすい水酸化ナトリウム水よう液はアルカリ性なので、赤色のリトマス紙にビーカーC、Eの水よう液をそれぞれつけると、うすい水酸化ナトリウム水よう液をつけたリトマス紙は青色に変化する。

5

【正 解】問1 回路 問2 3.6℃ 問3 9分後 問4 24.8℃ 問5 A, D  
問6 太くて短い電熱線 問7

時間 [分]	0	1	2	3	4	5
水の温度 [℃]	17.0	17.4	17.8	18.2	18.6	19.0

【解 説】

- 問1 1つの輪のようになった電気の通り道を回路という。  
問2 電熱線Aに3分間電流を流したときの水の温度は20.6℃だから、水の上ししょう温度は、 $20.6 - 17.0 = 3.6$  [℃]である。  
問3 電熱線Bに電流を流したとき、1分間で上ししょうした水の温度は、 $17.3 - 17.0 = 0.3$  [℃]である。よって、 $(19.7 - 17.0) \div 0.3 = 9$ より、電流を流しはじめて9分後に水の温度が19.7℃になる。  
問4 電熱線Dに電流を流したとき、1分間で上ししょうした水の温度は、 $17.6 - 17.0 = 0.6$  [℃]である。13分間電流を流したときの水の上ししょう温度は、 $0.6 \times 13 = 7.8$  [℃]だから、水の温度は、 $17.0 + 7.8 = 24.8$  [℃]となる。  
問5 電熱線の太さが異なり、電熱線の長さが等しいAとDの結果を比べると、電熱線の太さと電熱線の発熱との関係調べることができる。  
問6 電熱線Aと電熱線Dを入れたときの結果を比べると、長さが等しい電熱線では、太さが太いほうが、水の温度を早く上ししょうさせることができることがわかる。また、電熱線Aと電熱線Cを入れたときの結果を比べると、太さが等しい電熱線では、長さが短いほうが、水の温度を早く上ししょうさせることができることがわかる。したがって、水の温度をできるだけ早く上ししょうさせるには、太くて短い電熱線を用いればよい。  
問7 電熱線Aと電熱線Cを入れたときの1分間で上ししょうした水の温度は、電熱線Aでは、1.2℃、電熱線Cでは2.4℃だから、長さが $\frac{1}{2}$ 倍になると、1分間で上ししょうする水の温度は、 $2.4 \div 1.2 = 2$  [倍]になる。電熱線Eの長さは、電熱線Aの長さの、 $30 \div 10 = 3$  [倍]だから、1分間で上ししょうする水の温度は、電熱線Aを入れたときの $\frac{1}{3}$ 倍になる。

6

【正 解】問1 (ア) 問2 A 問3 つぶが角ばっている。 問4 化石 問5 断層  
問6 (ウ)

【解 説】

- 問1 岩石をつくるつぶの大きさは、れき岩が最も大きく、でい岩が最も小さい。  
問2 層は下から上に積み重なるので、上にある層ほど新しい。  
問3 れき岩や砂岩、でい岩をつくるつぶは、流れる水のはたらきによってできるため、丸みを帯びている。火山灰のつぶは、火山の噴火によってできるため、角ばったものが多く、ガラスのかけらのようなものもある。  
問4 地層の中に、生物のからだの一部やあしあと、すんでいたあとなどが残ったものを化石という。  
問5、問6 地層がずれたものを、断層という。断層は、地震などによって地層に大きな力がはたらいたときにできるもので、その時点でたい積している最も新しい層まですべてずれる。㊶-㊵の断層はE、Fの層にだけ見られるので、Eの層がたい積したあと、Dの層がたい積するまでの間にできたと考えられる。

7

【正 解】問1 (イ) 問2 気こう 問3 (エ) 問4 (ウ) 問5 3.6g 問6 (イ)

【解 説】

- 問1 根やくき、葉には、水の通り道となる管がある。ハウセンカのくきでは、真ん中よりも外側に水の通り道が見られる。  
問2 葉の表面には気こうとよばれるすきまがあり、水蒸気などの気体の出入り口になっている。  
問3 この実験では、水面から水が蒸発すると正しい実験結果が得られなくなるので、水面に油をたらし水蒸発を防ぐ。  
問4 ワセリンをぬった部分は気こうがふさがれていて水が出ていかないので、枝Aを入れたメスシリンダーの水が減少した量は葉の表側以外の部分から出ていった水の量を、枝Bを入れたメスシリンダーの水が減少した量は葉の裏側以外の部分から出ていった水の量を、枝Cを入れたメスシリンダーの水が減少した量は葉の表側と裏側以外の部分から出ていった水の量を、枝Dを入れたメスシリンダーの水が減少した量はすべての部分から出ていった水の量をそれぞれ表している。よって、枝Cを入れたメスシリンダーの水が減少した量と枝Dを入れたメスシリンダーの水が減少した量の差は、葉の表側と裏側から出ていった水の量を表している。  
問5 葉の裏側から出ていった水の量は、枝Aを入れたメスシリンダーの水が減少した量と、枝Cを入れたメスシリンダーの水が減少した量の差だから、 $3.9 - 0.3 = 3.6$  [g]である。  
問6 葉の表側から出ていった水の量は、 $1.1 - 0.3 = 0.8$  [g]で、くきから出ていった水の量は0.3gである。

【筆記テスト】

- 1 A 【正解】(1) 1 (2) 2 (3) 2 (4) 4 (5) 3 (6) 2 (7) 1 (8) 2 (9) 3  
 (10) 4 (11) 3 (12) 4 (13) 1 (14) 2 (15) 2 (16) 4 (17) 3  
 (18) 2 (19) 2 (20) 3

- 【解説】(1) 直後に a red cap があるので wear 「身につけている」が適切。  
 (2) one は cookie 「クッキー」の代わりに使われている。one につながるのは another 「もう1つの」。  
 (3) attractive は「魅力的な」という意味。  
 (4) 市役所へ行きたがっていることから、Please follow me. 「私についてきて」とする。  
 (5) by oneself は「自分で」。ネコが kitchen door 「台所のドア」を自分で開けるので clever 「賢い」。  
 (6) public transportation で「公共の交通機関」という意味。  
 (7) クッキーが気に入ったかと尋ねている。taste 「味がする」で答える。  
 (8) 「私は～したいが、両親が…」の流れと、空所のあとの of から、be afraid of ～「～を怖がる」。  
 (9) do の目的語が入る。空所のあとの special に注目し something special 「何か特別なこと」とする。  
 (10) got there = got to the station 「駅に着いた」。in time for ～で「～に間に合って」。  
 (11) 空所の前に can be があるので、(be 動詞+過去分詞) の受動態の文。  
 (12) bus stop 「バス停」まで歩いて 40 分かかると、いう内容と空所のあとの away から判断。  
 (13) 昼食を食べなかった理由を答える。My tooth 「歯」に続く動詞は、hurt 「(体の一部が) 痛む」。  
 (14) is working in London 「ロンドンで働いている」という内容と、空所のあとの home から判断。  
 (15) 空所のあとの on the trees 「木の」と、change color 「色をかえる」から、leaf の複数形 leaves。  
 (16) take a break で「休憩する」という意味。  
 (17) 空所のあとの usual は「いつもの」という意味の形容詞。as usual で「いつもどおりに」。  
 (18) 「あなたはもう宿題をし終えましたか」と尋ねている。finish のあとにくる動詞は-ing 形に。  
 (19) 女性を知っているかとたずねられ、「私の～」と答えているので、neighbor 「隣人」が適切。  
 (20) 選択肢はすべて副詞。no clouds と can see ～から、clearly 「はっきりと」が適切。

- B 【正解】(21) 2 (22) 4 (23) 1 (24) 4 (25) 3

- 【解説】(21) 「それほどでもありませんでした。」  
 (22) 「簡単です。」  
 (23) 「中華料理はどうですか。」  
 (24) 「月曜日は休館日です。」  
 (25) 「とてもすばらしいです。」

- 2 A 【正解】(26) 1 (27) 4

- 【解説】(26) オリビアは来月何をしますか。— 彼女はサンフランシスコへ去ります。  
 (27) もし生徒たちが送別会に参加するなら、  
 — 2月15日までに招待状に返事をしなければなりません。

【全訳】

オリビアの送別会  
 私たちのクラスメイトのオリビアが  
 来月、サンフランシスコに戻るようになりました。  
 彼女は去年私たちの学校に来て、  
 約1年間私たちと一緒に勉強してきました。  
 彼女のために送別会を開こうと思います。  
 送別会の詳細は下記です。  
 場所：学校のカフェテリア  
 日付：2月20日（日）  
 時間：午後1時～午後3時

- 当日の午前中に、クッキングルームで料理を作ります。時間があれば手伝ってください。
- 彼女のためにカードを書いて2月18日までにミキかユカのところに持ってきてください。
- 送別会に参加できるかできないかを、2月15日までにタクミに知らせてください。

- B 【正解】(28) 4 (29) 4 (30) 4

- 【解説】(28) サヤカの悩みはなんですか。  
 — 彼女は国際フェスティバルでの自分のスピーチのことを心配しています。  
 (29) ケイトはサヤカにメールの中で、— サヤカは間違えることを心配するべきではないと思う  
 — と言っています。  
 (30) 次の文でどれが正しいですか。  
 — サヤカのスピーチは完ぺきではありませんでしたが、彼女はそれに幸せを感じました。

【全訳】

差出人：森口サヤカ  
 受取人：ケイト・ドナルドソン  
 日時：2022年9月5日 20時12分  
 件名：国際フェスティバル

こんにちは、ケイト。あなたが帰国してからさみしいよ。オーストラリアでの暮らしはどう？  
 私たちの学校の国際フェスティバルを覚えている？ 毎年12月、外国から来る生徒がその祭りに参加するために私  
 たちの学校を訪れるの。今年は、12月15日よ。今日、英語の先生のユカワ先生が私に「英語で日本を紹介するスピー  
 チをしないかい？」と言ったの。これを聞いたとき、わたしはワクワクしたけれど少し心配だったの。私が、英語は好き  
 だけど話すのは得意ではないって知っているでしょう？ 私は人の前で間違えることを心配しているの。それから、日  
 本を紹介するスピーチのテーマを選ばなければならないの。ユカワ先生は、「日本のよい場所や日本の祭り、日本の食  
 べ物や日本の学校生活など、何でもきみの好きなことを選んでいいよ」って言ったわ。もしあなたが私ならどうする？  
 サヤカ

差出人：ケイト・ドナルドソン  
 受取人：森口サヤカ  
 日時：2022年9月6日 19時56分  
 件名：Re: 国際フェスティバル

E メールをありがとう。私はここで楽しい日々を送っているよ。  
 もちろんその祭りのことは覚えているよ。去年一緒に楽しんだよね。あなたは次回スピーチに挑戦したいって言ってい  
 たから、それをするの聞いてうれしいな。あなたのスピーチが聞けなくて残念だよ。  
 それから、あなたがどんな気持ちかわかるよ。はじめ、私は日本語をうまく話せなかったから、日本で友達ができると  
 思わなかったの。でも、あなたはいつも私の話を聞いてくれて、助けてくれたわ。それが私をうれしくさせて、私はあ  
 なたたちとたくさん話して楽しめたかったから、間違えることを心配するのをやめることにしたの。  
 あなたは旅行をするのが好きだから、日本の観光地について話すのはどう？  
 あなたが祭りに来る生徒にとってよいスピーチをすることを信じているよ。間違えることを心配しないで。スピーチを  
 楽しんでね。  
 ケイト

差出人：森口サヤカ  
 受取人：ケイト・ドナルドソン  
 日時：2022年12月15日 21時18分  
 件名：Re: 国際フェスティバル

こんにちは、ケイト。約3か月前に国際フェスティバルについて書いたよね。それが今日だったの！ 何人かのカナダ  
 人の生徒が私たちの学校を訪れたわ。私は体育館でスピーチをしたの。私は、京都や奈良、北海道や沖縄などの日本の  
 観光地について話したよ。スピーチのあと、1人の女の子が私に、「あなたのスピーチはわかりやすかったわ。私は北  
 海道に行ったことがないから、いつかそこを訪れたいな」と言ったの。今日私はいくつか間違いをしたけれど、自分の  
 スピーチに満足しているわ。役に立つアドバイスをありがとう。  
 サヤカ

C【正解】(31) 3 (32) 4 (33) 4 (34) 1 (35) 3

- 【解説】(31) 次の文で正しいものはどれですか。— タルトタタンにはよくリンゴが使われます。  
 (32) 次の文で正しいものはどれですか。  
 — ステファニーはスイーツを作るのに失敗しましたがあきらめませんでした。  
 (33) タタンホテルでは、— まだ今もタルトタタンを楽しめます。  
 (34) タルトタタンは— ステファニーの失敗— のおかげで生まれました。  
 (35) この話は何についてのものですか。— タルトタタンの誕生から私たちが学べること。

【全訳】タルトタタン

タルトタタンと呼ばれているスイーツを知っていますか。それはフランスで始まり、何年もの間に他の国々に広まりました。それはたいてい、リンゴで作られています。「リンゴで作られたスイーツ」と聞いて、何が思い浮かびますか。「リンゴのタルト」と答える人もいるでしょう。実は、最初のタルトタタンはリンゴのタルトからできたのです。

19世紀後半、ステファニーとカロリーヌの2人の姉妹はフランスで、タタンホテルというホテルを経営していました。ステファニーは料理上手でした。ホテルで出される食事のほとんどが彼女によって作られ、人々は彼女の料理が大好きでした。ある日、ステファニーは伝統的なリンゴのタルトを作ろうとしていました。しかし、その日はとても忙しかったので、バターと砂糖でリンゴを長く炒めすぎてしまい、少し焦がしてしまいました。彼女は、そのリンゴのタルトは失敗だとわかりました。

しかし、彼女は自分のミス挽回しようとしてしました。タルトの生地をリンゴの上に乗せ、オーブンで焼きました。オーブンからタルトを取り出すと、それを皿の上にひっくり返しました。驚いたことに、彼女は皿の上においしいそうなスイーツを見ました。これがタルトタタンの始まりです。のちに、そのスイーツはホテルの名前をとって「タルトタタン」と名づけられました。そのホテルを訪れた人々はそのスイーツを食べて楽しみ、世界中で人気になりました。タタンホテルは今もあります。もしあなたがそこを訪れたら、タルトタタンを食べて楽しむことができます。

タルトタタンは偶然にできたスイーツです。ステファニーがミスをしたので、私たちは今、タルトタタンを食べて楽しんでます。この物語は私たちに大切なことを教えてくれます。私たちは、失敗しても落ち込むべきではありません。間違いをしたあと、次に何をすべきかを考えることが大切です。

### 3 【英作文】

【解答例】I want to go to Hokkaido. First, I like the food in Hokkaido. I want to eat *jingiskan* if I visit. Second, I want to go to the Snow Festival in Sapporo. I have never been there, so I want to enjoy it someday. (44words)

【質問の訳】あなたは北海道と沖縄のどちらに行きたいですか。

【解答例の訳】私は北海道に行きたいです。第一に、私は北海道の食べ物が好きです。私はそこを訪れたらジンギスカンを食べたいです。第二に、私は札幌の雪まつりに行きたいです。私はそこに行ったことがないので、いつかそれを楽しみたいです。

### 【リスニングテスト】

A 対話を聞き、対話の最後の文に対する応答を選ぶ問題です。

例題 女性：What would you like to do after school, Mike?

男性：I have to go straight home today.

女性：I see. How about playing tennis together tomorrow?

男性：1. That will be fine. 2. We had a good time. 3. I have no time today.

(訳) 女性：放課後、何をしたいの、マイク。

男性：今日はまっすぐ家に帰らなくてはならないんだ。

女性：わかったわ。明日、いっしょにテニスをするのはどう？

男性：1. それはいいね。(正解) 2. 楽しい時間をすごしたよ。 3. 今日は時間がないんだ。

【正解】(1) 3 (2) 1 (3) 3 (4) 2 (5) 2 (6) 1 (7) 2 (8) 1  
 (9) 1 (10) 3

【解説】

(1) 女性：Where shall we go for summer vacation?

男性：How about going to the amusement park in Kita City?

女性：We visited it the other day. I want to go somewhere quiet.

男性：1. You shouldn't stay at home. 2. Have you been to the amusement park?

3. Why don't we go to the lake?

(訳) 女性：夏休みにどこに行きましようか。

男性：キタ市にある遊園地に行くのはどう？

女性：この前、そこへ行ったわ。どこか静かなところに行きたいのよ。

男性：1. きみは家にいるべきではないよ。 2. その遊園地には行ったことがあるの？

3. 湖に行こうか。(正解)

(2) 男性：Excuse me, I'd like to go to City Library. Is it near here?

女性：It's on this street, but it's too far to walk to.

男性：Really? Can I go there by bus?

女性：1. Yes. The bus stop is in front of that supermarket. 2. Yes. I've been there before.

3. No. It's closed today.

(訳) 男性：すみません、市立図書館に行きたいのです。この近くにありますか。

女性：この通りにありますけど、そこへ歩いていくには遠すぎますよ。

男性：本当ですか。バスで行けますか。

女性：1. はい。バス停はあのスーパーの前にあります。(正解) 2. はい。以前に行ったことがあります。

3. いいえ。今日は閉まっています。

(3) 女性：Hello.

男性：Hi, Ellen. This is Greg. Where are you? Our basketball practice started 15 minutes ago.

女性：What? I'm waiting for you. We always meet at the school gate, don't we?

男性：1. Practice is already over. 2. Yes, we practice every day.

3. No, we're meeting at the gym today.

(訳) 女性：もしもし。

男性：もしもし、エレン。グレッグだよ。どこにいるの？ バスケットボールの練習は15分前に始まったよ。

女性：え？ 私があなたたちを待っているのよ。いつも校門で集まることにしているでしょ。

男性：1. 練習はもう終わったよ。 2. そうだよ、ぼくたちは毎日練習しているよ。

3. いや、今日は体育館に集合しているよ。(正解)

(4) 男性：Betty, when are you going to start studying?

女性：I'm going to get started soon.

男性：Good. Which subject are you planning on studying?

女性：1. Well, I don't have anything to do. 2. Well, I haven't decided that yet.

3. Well, I finished an hour ago.

(訳) 男性：ベティ、いつ勉強を始めるつもりだい？

女性：すぐにとりかかるつもりよ。

男性：いいね。どの教科を勉強する予定なんだい？

女性：1. ええと、することが何もないのよ。 2. ええと、まだ決めていないわ。(正解)

3. ええと、1時間前に終えたわ。

(5) 女性：Excuse me. Could you help me find some medicine?

男性：Certainly. What's the problem?

女性：I've had a headache since last night.

男性：1. Doctors are not here now. 2. OK. Please wait a little bit.

3. I see. Could you come back when you feel better?

(訳) 女性：すみません。薬を見つけるのを手伝っていただけませんか。

男性：かしこまりました。どうされたのですか。

女性：昨夜からずっと頭が痛いのです。

男性：1. 今、医者はこちらにはおりません。

2. わかりました。少々お待ちください。(正解)

3. わかりました。気分がよくなったら、またお越しください。

- (6) 男性：Cindy, I need a favor.  
 女性：OK, Mr. Palmer. What can I do?  
 男性：Please make 30 copies of this newsletter and bring them to the teachers' room.  
 女性：1. Of course. I'll get started now. 2. OK. I'll take you there.  
 3. Sorry, I haven't written the newsletter yet.
- (訳) 男性：シンディー、頼みがあるんだけど。  
 女性：いいですよ、パーマー先生。何をしましょうか。  
 男性：この学級新聞のコピーを30枚作って、職員室まで持ってきてください。  
 女性：1. もちろんです。すぐに始めます。(正解) 2. わかりました。あなたをそこにお連れしましょう。  
 3. すみません、まだ学級新聞を書いていません。
- (7) 女性：What are you making, Dad? It smells so good.  
 男性：It's called gapao rice. It's a popular food from Thailand.  
 女性：I'm so hungry. Can I try some?  
 男性：1. Sorry, I don't feel like cooking now. 2. Well, it'll be ready in a few minutes.  
 3. Can you buy some at the supermarket?
- (訳) 女性：お父さん、何を作っているの？ すごくいい匂いがするわ。  
 男性：ガパオライスと言うんだ。タイで人気がある料理だよ。  
 女性：すごくおなかがすいているの。少し食べてもいい？  
 男性：1. 悪いけど、今は料理をする気分じゃないんだ。 2. ええ、あと数分でできるよ。(正解)  
 3. スーパーで買ってきてくれるかい？
- (8) 女性：Hello.  
 男性：Claire, this is Jeff. Susan and I are enjoying the Anime Festival at Maple Park. It's really exciting.  
 Come and join us.  
 女性：OK, but I have something to do now. I'll be there in one hour.  
 男性：1. No problem. We'll wait for you here. 2. No problem. See you tomorrow.  
 3. No problem. This festival is boring.
- (訳) 女性：もしもし。  
 男性：クレア、ジェフだよ。スーザンとぼくはメイプルパークでアニメ祭を楽しんでいるんだ。ほんとうにわくわくするよ。来てぼくらに加わりなよ。  
 女性：わかったわ、でも、今、しなくちゃいけないことがあるの。そこには1時間後に行くわ。  
 男性：1. 大丈夫だよ。ここで待っているよ。(正解) 2. 大丈夫だよ。明日会おうね。  
 3. 大丈夫だよ。この祭りは退屈だよ。
- (9) 男性：Green Theater, may I help you?  
 女性：Are you still showing the movie *Going My Way*?  
 男性：No. We'll show that next month.  
 女性：1. Really? I'll come then. 2. What's the title of the movie?  
 3. Oh, I didn't know you stopped showing it last month.
- (訳) 男性：グリーンシアターです、ご用件をどうぞ。  
 女性：『わが道を行く』という映画はまだ上映していますか。  
 男性：いいえ。それは来月上映します。  
 女性：1. ほんとうですか。来月それを見にいけますね。(正解) 2. その映画のタイトルは何ですか。  
 3. あら、先月上映が終了したことは知りませんでした。
- (10) 男性：Hello, Barbara Hair Salon.  
 女性：Hi, this is Mary Williams. I'd like to make an appointment with Ms. Ashley.  
 男性：Let me see ..., she's available on Friday afternoon at 2:00 or 4:00.  
 女性：1. I'll go on Monday. 2. Anyone would be fine.  
 3. I see. I'll come at 2:00.
- (訳) 男性：こんにちは、バーバラ美容院です。  
 女性：こんにちは、メアリー・ウィリアムズです。アシュレイさんで予約をお願いしたいのですが。  
 男性：ええと、金曜日の午後2時か4時なら大丈夫です。  
 女性：1. 私は月曜日に行きます。 2. どなたでも結構です。  
 3. わかりました。2時に来ます。(正解)

B 二人の対話を聞いて、対話のあとに内容に関する質問に答える問題です。

【正解】(11) 3 (12) 4 (13) 2 (14) 4 (15) 3

【解説】

- (11) 男性：Welcome to Forest Bookstore. How may I help you?  
 女性：Do you have magazines here? I want the magazine called *Sports Life*.  
 男性：Sorry, ma'am. We don't sell any magazines here. You could try the convenience store across the street. They sell magazines.  
 女性：I see. Thank you.  
 Question：What does the man tell the woman about the bookstore?
- (訳) 男性：フォレスト書店へようこそ。何かお探しですか。  
 女性：ここには雑誌はありますか。『スポーツライフ』という雑誌が1冊ほしいのです。  
 男性：申し訳ございません。当店では雑誌は販売しておりません。通りの向かいにあるコンビニを当たってみてはいかがでしょうか。そこでは雑誌が売られています。  
 女性：わかりました。どうもありがとう。  
 Question：男性はその書店について、女性に何と言っていますか。  
 1. 『スポーツライフ』は売り切れた。 2. 通りの向かいに引っ越す。  
 3. 雑誌を扱っていない。(正解) 4. 来月は『スポーツライフ』を販売する。
- (12) 女性：I saw you talking with a girl with long hair, Peter. Who is she?  
 男性：Hi, Mika. She's a student from Canada. She has just come to our school.  
 女性：Really? I'll talk with her tomorrow. I'm so interested in her country.  
 男性：She's friendly. I hope you have a good time with her.  
 Question：What does Mika say she will do tomorrow?
- (訳) 女性：あなたが髪の長い女の子と話しているのを見かけたわ、ピーター。彼女はだれ？  
 男性：やあ、ミカ。カナダ出身の生徒だよ。彼女はぼくらの学校に来たばかりなんだ。  
 女性：本当？ 明日、彼女と話してみるわ。彼女の国にとっても興味があるの。  
 男性：彼女はとても親しみやすいよ。彼女といい時間が過ごせるといいね。  
 Question：ミカは明日、何をするとおっしゃいますか。  
 1. カナダに行く。 2. ピーターと昼食を食べる。  
 3. ピーターと話をする。 4. カナダ出身の生徒に話しかける。(正解)
- (13) 女性：Hi, Carl. You look so nervous. What's wrong?  
 男性：Hi, Joanne. We have a soccer club meeting at five. The starting members of the next game will be announced.  
 女性：You practice hard every day, so you'll be fine.  
 男性：Thank you. Also, three new members are coming today. I'm looking forward to meeting them.  
 Question：Why does Carl look nervous?
- (訳) 女性：こんにちは、カール。とても緊張しているみたいね。どうしたの？  
 男性：やあ、ジョアン。5時にサッカー部のミーティングがあるんだ。次の試合のスターティングメンバーが発表されるんだよ。  
 女性：あなたは毎日、一生懸命に練習しているから、大丈夫よ。  
 男性：ありがとう。それから、今日は新しいメンバーが3人来るんだ。彼らに会うのが楽しみだよ。  
 Question：カールはなぜ緊張しているように見えるのですか。  
 1. 彼にとって練習がとても大変だ。 2. スターティングメンバーが発表される。(正解)  
 3. 新しいメンバーがミーティングにやってくる。 4. 試合がもうすぐ始まる。
- (14) 男性：Excuse me. This bag was on the seat of the train.  
 女性：Thank you for bringing it. Please tell me which train that was.  
 男性：The train for Yokohama. It got to Platform 3 a few minutes ago.  
 女性：I see. The owner may want to say thank you, so could you give me your name and phone number?  
 Question：What do we learn about the man?

- (訳) 男性：すみません。このバッグが電車の座席にありました。  
 女性：届けてくださって、ありがとうございます。それはどの電車だったか、教えてください。  
 男性：横浜行きの電車です。数分前に3番ホームに来ました。  
 女性：わかりました。持ち主がお礼を言いたいかもかもしれませんので、お名前と電話番号を教えてくださいませんか。  
**Question**：その男性についてどんなことがわかりますか。  
 1. 横浜に行きたい。 2. 横浜からの電車に乗り遅れた。  
 3. 間違えた電車に乗った。 4. 電車でバッグを見つけた。(正解)
- (15) 女性：What do you want to do in the future, Ryo?  
 男性：I hope to work at a zoo here in Australia, Ms. Porter. I have liked koalas since I was a child.  
 女性：That's why you study English so hard, right?  
 男性：Yes. Learning English is so hard for me, but I'm doing my best to reach my goal.  
**Question**：What is one thing Ryo says?  
 (訳) 女性：あなたは将来、何をしたいのですか、リョウ。  
 男性：ぼくはここオーストラリアの動物園で働きたいんです、ポーター先生。子どものころからずっと、コアラが好きなのです。  
 女性：それで、そんなに熱心に英語を学んでいるのね。  
 男性：はい。英語を学ぶのはぼくにはとても大変だけれど、目的に到達するためにベストをつくしています。  
**Question**：リョウが言っていることの1つは何ですか。  
 1. コアラを見たことがない。 2. オーストラリアで生まれた。  
 3. 動物園で働きたい。(正解) 4. 英語を楽しんで学んでいる。

**C** 放送文を聞いて、内容に関する質問に答える問題です。

【正解】(16) 2 (17) 4 (18) 1 (19) 3 (20) 4

【解説】

- (16) Ben is an American who works in Tokyo. He has two daughters in America. On Sunday night, he usually calls them. But last Sunday afternoon, he played golf with his friends from work. And he was so tired that he couldn't call his daughters afterward. He decided to say he would call them on Tuesday night instead.  
**Question**：What did Ben do last Sunday afternoon?  
 (訳) ベンは東京で働くアメリカ人です。彼はアメリカに2人の娘がいます。日曜日の夜、たいてい彼は彼女たちに電話します。しかし、この前の日曜日の午後は、一緒に働く友人たちとゴルフをしました。彼は、とても疲れたので、そのあと娘たちに電話できませんでした。彼はその代わりに火曜日の夜に彼女たちに電話すると言うことにしました。  
**Question**：ベンはこの前の日曜日の午後、何をしましたか。  
 1. 娘たちに電話した。 2. ゴルフをした。(正解)  
 3. アメリカに行った。 4. 友人たちと仕事をした。
- (17) Welcome to Riverside Public Pool. Our opening hours are from 10 a.m. to 7 p.m. on weekdays. On Saturday and Sunday, we're open between 9 a.m. and 8 p.m. However, the outdoor pool will be closed for cleaning tomorrow morning. The indoor pool will be open, but members over 70 years old will use two of the lanes.  
**Question**：What is one thing that the speaker says?  
 (訳) リバーサイド公共プールへようこそ。営業時間は、平日は午前10時から午後7時です。土曜日と日曜日は午前9時から午後8時まで開いています。でも、屋外プールは清掃のため、明日の午前中は閉鎖します。屋内プールは開いています。70歳以上の会員の方が2つのレーンを使う予定です。  
**Question**：話し手の言っていることの1つは何ですか。  
 1. 屋内プールは70歳以上の人には使われない。  
 2. リバーサイド公共プールは金曜日は休みである。  
 3. 屋内プールの清掃は正午に始まる予定である。  
 4. 屋外プールは明日の午前中は閉鎖の予定である。(正解)

- (18) Olivia and her brother Mike like basketball the best of all the sports. On weekends they often watch basketball games at home on TV. They usually make a lot of food and eat it while watching the games. Their uncle was a professional basketball player, so they are proud of him. Now he is the coach of a high school basketball team. He wants Mike to play basketball, but Mike likes watching basketball better than playing it.  
**Question**：What is one thing we learn about Olivia's uncle?  
 (訳) オリビアと彼女の兄のマイクはすべてのスポーツの中でバスケットボールがいちばん好きです。週末にはよく、家のテレビでバスケットボールの試合を見ます。彼らはたいてい食べるものをたくさん作って、試合を見ながら食べます。彼らのおじさんはプロのバスケットボール選手だったので、彼らはおじさんが誇りです。今は高校のバスケットボール部のコーチをしています。彼はマイクにバスケットボールをしてほしいのですが、マイクはプレイするよりも観戦するほうが好きです。  
**Question**：オリビアのおじさんについてわかることの1つは何ですか。  
 1. マイクにバスケットボールをしてほしいと思っている。(正解)  
 2. オリビアとマイクに学校でバスケットボールを教える。  
 3. 試合を観戦する前に、いつもオリビアとマイクのために料理をする。  
 4. 今、プロのバスケットボール選手である。
- (19) Thank you for attending tonight's concert of the Hilltop Symphony Orchestra. We'd like to remind you that taking pictures and videos isn't allowed. Also, please don't talk loudly or use your cell phone during the performance. The concert will be starting in a few minutes, so please turn off your cell phones now. Thank you.  
**Question**：What is one thing that the speaker says?  
 (訳) 今夜のヒルトップオーケストラコンサートにお越しくさって、ありがとうございます。写真や動画の撮影は認められていないことをお伝えいたします。また、演奏中の大声での会話や携帯電話のご使用もご遠慮ください。コンサートはあと数分で始まりますので、携帯電話の電源を今お切りください。(ご清聴)ありがとうございました。  
**Question**：話し手が言っていることの1つは何ですか。  
 1. 必要であれば電話を使ってもよい。 2. コンサートは定刻に始まらない。  
 3. 写真を撮ってはいけない。(正解) 4. コンサートのDVDが発売される。
- (20) Last December, Thomas went on his first ski trip with his friends. They were very good at skiing because they often skied. They tried to teach Thomas how to ski, but he kept falling down and didn't improve. The next day, Thomas decided to take a private lesson. After the lesson, he could enjoy skiing with his friends.  
**Question**：How did Thomas get better at skiing?  
 (訳) この前の12月に、トーマスは友人たちと初めてのスキー旅行に行きました。彼らはよくスキーをしていたので、とてもじょうずでした。彼らはトーマスにスキーのやり方を教えようとしたが、彼は転んでばかりで、上達しませんでした。次の日、トーマスは個別指導を受けることにしました。レッスンのあと、彼は友人たちとスキーを楽しめました。  
**Question**：トーマスはどのようにしてスキーがうまくなりましたか。  
 1. 何度もスキーに行った。 2. スキーに関する本を友人から借りた。  
 3. 友人と練習した。 4. レッスンを受けた。(正解)

**D** 放送文を聞いて、抜けている単語を書く問題です。

【正解】(21) once (22) with (23) too (24) better (25) no

【解説】

- (21) I have been to Osaka only once.  
 (私は大阪には一度しか行ったことがありません。)
- (22) We cannot put up with this noise.  
 (私たちはこの騒音に我慢できません。)
- (23) You cannot be too careful when you drive a car.  
 (運転中は、いくら注意してもしすぎることはありません。)
- (24) I like coffee better than tea.  
 (私はお茶よりもコーヒーのほうが好きです。)
- (25) It is no use saying anything.  
 (何を言ってもむだです。)

1

【正解】(1) 6

(2) (分速)75(m)

(3) 10(分)

(説明)  $600 \div 8 = 75$  より、600m を8分で歩く速さは、分速 75m

分速 75m の80%の速さは、 $75 \times 0.8 = 60$  より、分速 60m

よって、 $600 \div 60 = 10$ (分)

(4) 6(km)

(5) 2(時間)8(分)

(6) 290(円)

【解説】

(1) ①B 駅→P 登山口→S 地点→山頂, ②B 駅→P 登山口→T 地点→山頂, ③C 駅→Q 登山口→T 地点→山頂, ④C 駅→Q 登山口→R 登山口→山頂, ⑤D 駅→R 登山口→Q 登山口→T 地点→山頂, ⑥D 駅→R 登山口→山頂の6通り。

(2) (速さ)=(道のり)÷(時間)だから、 $600 \div 8 = 75$  より、600m をちょうど8分で歩く速さは、分速 75m。

(3) 80%は0.8を表すから、分速 75m の80%の速さは、 $75 \times 0.8 = 60$  より、分速 60m

(時間)=(道のり)÷(速さ)だから、分速 60m で600m 歩くのにかかる時間は、 $600 \div 60 = 10$ (分)

(4) (1)の①のコースの場合、 $3 + 1.5 + 1.8 = 6.3$ (km)

②のコースの場合、 $3 + 1.2 + 2.4 = 6.6$ (km)

③のコースの場合、 $2.7 + 0.9 + 2.4 = 6$ (km)

④のコースの場合、 $2.7 + 1.5 + 4.5 = 8.7$ (km)

⑤のコースの場合、 $2.1 + 1.5 + 0.9 + 2.4 = 6.9$ (km)

⑥のコースの場合、 $2.1 + 4.5 = 6.6$ (km)

よって、山頂までの道のりがいちばん短いのは、③のC 駅→Q 登山口→T 地点→山頂のコースで、6km。

(5) B 駅からP 登山口まで、C 駅からQ 登山口まで、D 駅からR 登山口まで、Q 登山口とR 登山口の間は平地と同じ速さの分速 75m で歩く。

よって、かかる時間は、B 駅からP 登山口までが、 $1000 \times 3 \div 75 = 40$ (分)

C 駅からQ 登山口までが、 $1000 \times 2.7 \div 75 = 36$ (分)

D 駅からR 登山口までが、 $1000 \times 2.1 \div 75 = 28$ (分)

Q 登山口とR 登山口の間が、 $1000 \times 1.5 \div 75 = 20$ (分)

P 登山口からT 地点まで、Q 登山口からT 地点までは、平地の80%の速さの分速 60m で歩く。

よって、かかる時間は、P 登山口からT 地点までが、 $1000 \times 1.2 \div 60 = 20$ (分)

Q 登山口からT 地点までが、 $1000 \times 0.9 \div 60 = 15$ (分)

S 地点から山頂まで、R 登山口から山頂までは、

平地の60%の速さで歩く。

60%は0.6を表すから、速さは、 $75 \times 0.6 = 45$  より、

分速 45m。

よって、かかる時間は、S 地点から山頂までが、

$1000 \times 1.8 \div 45 = 40$ (分)

R 登山口から山頂までが、 $1000 \times 4.5 \div 45 = 100$ (分)

P 登山口からS 地点、T 地点から山頂までは、

平地の40%の速さで歩く。

40%は0.4を表すから、速さは、 $75 \times 0.4 = 30$  より、

分速 30m。

よって、かかる時間は、P 登山口からS 地点までが、

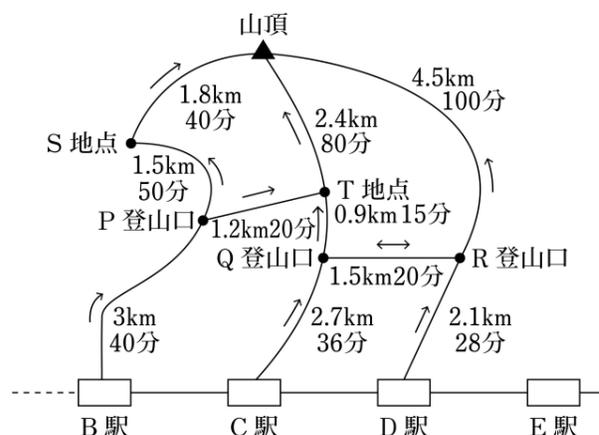
$1000 \times 1.5 \div 30 = 50$ (分)

T 地点から山頂までが、 $1000 \times 2.4 \div 30 = 80$ (分)

したがって、駅から山頂までにかかる時間は、(1)の①のコースの場合が、 $40 + 50 + 40 = 130$ (分)

②のコースの場合が、 $40 + 20 + 80 = 140$ (分)

③のコースの場合が、 $36 + 15 + 80 = 131$ (分)



④のコースの場合が、 $36 + 20 + 100 = 156$ (分)

⑤のコースの場合が、 $28 + 20 + 15 + 80 = 143$ (分)

⑥のコースの場合が、 $28 + 100 = 128$ (分)

よって、いちばん早く山頂に着く道は、⑥のD 駅→R 登山口→山頂のコースで、かかる時間は、 $128 \div 60 = 2$ あまり8より、2時間8分。

(6) B 駅からD 駅までは4.0km、D 駅からE 駅までは2.4kmなので、

B 駅からE 駅までは、 $4.0 + 2.4 = 6.4$ (km)

A 駅からB 駅までは4.9kmなので、A 駅からE 駅までは、

$4.9 + 6.4 = 11.3$ (km)

11km以上14km未満だから、大人1人あたりの運賃は290円。

問題の表2の空らんをすべてうめると、右のようになる。

A 駅						
4.9	B 駅					
6.7	1.8	C 駅				
8.9	4.0	2.2	D 駅			
11.3	6.4	4.6	2.4	E 駅		

(単位: km)

2

【正解】(1) ① 20 ② 6 ③ 14

(2)

第1問	第2問	第3問	第4問	第5問	第6問	第7問
ア	イ	ア	イ	イ	ア	ア

(3) イ

(説明) 第1問の正解がアだとすると、第2問から第5問の正解がア、イのどちらでも、E さん、F さん、G さんの正解の数の合計が6になることはないから。

(4) 4

【解説】

(1) ① A さん、B さん、C さん、D さんの4人とも正解が5つなので、

4人の正解の数の合計は、 $5 \times 4 = 20$

② 第1問、第2問、第5問の3問ともアとイの答えが2つずつだから、

正解がア、イのどちらでも2人ずつが正解したことになる。

よって、第1問、第2問、第5問の正解の数の合計は、 $2 \times 3 = 6$

③  $20 - 6 = 14$

(2) A さん、B さん、C さん、D さんの答えは、第3問はアが3つでイが1つ、第4問はイが4つ、第6問はアが4つ、第7問はアが3つでイが1つ。

よって、この4問で正解の数の合計が14になるためには、第3問の正解がア、第4問の正解がイ、第6問の正解がア、第7問の正解がアでなければならない。この4問の正解か不正解かをまとめると、下の表のようになる。

A さんは第4問と第6問しか正解していないから、7問全部で正解が5つになるためには、第1問、第2問、第5問が正解でなければならない。よって、第1問の正解はア、第2問の正解はイ、第5問の正解はイとなるから、7問全部の正解は解答の表のようになる。

	第1問	第2問	第3問	第4問	第5問	第6問	第7問	正解の数
A さん	ア	イ	✖	⊙	イ	⊗	✖	5
B さん	イ	イ	⊗	⊙	ア	⊗	⊗	5
C さん	イ	ア	⊗	⊙	イ	⊗	⊗	5
D さん	ア	ア	⊗	⊙	ア	⊗	⊗	5

- (3) Eさん、Fさん、Gさんの3人の正解の数の合計は6。  
 第1問の正解が**ア**だとすると、第1問の3人の正解の数の合計は3だから、  
 第2問から第5問までの3人の正解の数の合計は、 $6-3=3$ となる。  
 第2問から第5問までで、3人の正解の数の合計がいちばん少なくなるのは、  
 第2問から第5問の正解がすべて**イ**の場合で、その4問での3人の正解の数の合計は、 $1+1+1+1=4$ となり、  
 3より大きくなるから、第1問の正解は**ア**ではなく、**イ**となる。
- (4) (3)より、Gさんは第1問が不正解で、第2問から第5問までの正解の数は3である。Hさんは第1問が正解で、  
 第2問から第5問はGさんと同じ答えなので、正解の数は、 $1+3=4$

3

- 【正解】(1) **イ**  
 (2) **ウ**  
 (説明) あたためられた水は上へ動くから。  
 (3) **イ、ウ、オ**  
 (4) 水溶液は酸性から中性に変化した。  
 (5) **ア**  
 (説明) 食塩は水の温度によってとける量があまり変わらないから。

【解説】

- (1) 金属板を熱すると、熱は熱したところを中心にまわりへ同じように伝わるから、Aの部分から同じきよりにあるB、  
 Dの部分にはほぼ同時に熱が伝わる。その後、Aの部分からいちばん遠いCの部分まで熱が伝わる。よって、熱が伝  
 わる順番は、**イ**が正しい。
- (2) あたためられた水は上に向かって移動し、上にある温度の低い水は逆に下に向かって移動するから、**ウ**が正しい。
- (3) **イ** スプーン先の湯によってあたためられ、そこから熱が伝わって持つところがあたたかくなる。これは伝導に  
 関係することがらである。  
**ウ** 湯が直接ふれて熱が伝わっているから、伝導にすることがらである。  
**オ** ふき出し口を下に向けて、あたたかい空気をゆかの方向に出しても、あたためられた空気は上に向かって移動  
 するから、天井付近もあたたまる。これは対流にすることがらである。
- (4) ムラサキキャベツのしるで、水溶液の性質を調べることができる。ムラサキキャベツのしるは、酸性で赤色、中性  
 でむらさき色、アルカリ性で黄色になるので、塩酸は酸性であることがわかる。水酸化ナトリウム水溶液はアルカリ  
 性で、酸性の塩酸に加えていくと、水溶液は中性に近づいていく。
- (5) 食塩は水の温度を変えても水にとける量がほとんど変わらないので、食塩水の温度を下げてもとけている食塩をほ  
 とんどとり出すことができない。そのため、食塩水の水を蒸発させて、とけている食塩をとり出す。

1

【出題の意図と対策】

更科功『「性」の進化論講義』からの出題。生物の進化に関して、例を用いて述べた文章。本文の前後の内容を補足して提示した。(1)では、資料にふさわしい文言を考え、与えられた課題に沿った表現をする力、(2)では、書かれている例示の内容を正しく読み取りの確にまとめる力、(3)では、筆者の伝えたい内容を読み取り端的とらえる力、(4)では、文章を正しく読み取り、筆者の用いた例を正しくとらえてまとめる力を試した。

【解答】

- (1) ① (例) 聞いてもらいましょう
- ② (例) テーマと参加者の募集期間
- (2) (例) オス鳥にとってハンディキャップである長い尾羽を、自分の実力の宣伝のために持っていること。
- (3) 自分は力持ちだと口で言うこと
- (4) (例) 実際に重い石を持ち上げることを確認することによって、力持ちであることが推測できるということ。

【解説】

- (1) ① 「聞いてもらうべき」のような、強い言い方は適切ではありません。調べた研究成果をたくさん聴衆に聞いてもらうことが目的となっているので、「聞いてもらいましょう」「聞いてもらいたいですね」などとするのが正解です。
- ② 「記」以下、つまり「下記」には、くわしい日程や場所などを明記します。発表会当日より前の日程で「まで」と記してあることから、案内文と照らし合わせると、「テーマ」と「参加者」の二点をつのり、その期限やしめきりに関する項目だとわかります。
- (2) 問題文にヒントが書かれているので、よく読むようにしましょう。指定語句の「ハンディキャップ」と、「オス鳥の例」という言葉から、文章中で着目すべきところをとらえて、まとめましょう。ハンディキャップ、つまり、生きていくのに不利なものを持っているのに、不利なようには見えないところに、「余裕」が感じられるのです。
- (3) 本文に「A(たとえば力持ち)」とあるように、本文のたとえ話で用いられていることを読み取って、「力持ちでも力持ちでなくてもできること」が何かをさがしましょう。
- (4) 傍線部は、本文のたとえ話がどのようなことを説明しているのかを示している部分です。「Aを持つものにはできない」：Bを確認することによって」とあることから、Aは力持ちという技能、Bは力持ちという技能を確認することであるとわかります。それを、「Bを確認することによって、Aを持つことが推測できる」という部分におきかえて説明します。

2

【出題の意図と対策】

作文の条件に従って、自分の考えを書き、またその考えを導いた理由を書き、指定された要素を織り込みながら読み手に伝わるように自分の考えをまとめる力をみる。

【解答】

(例) ぼくが「できる」と宣言したいことは、「海外の大学に進学する」ということです。ぼくは小学校三年生から英語を習い始め、将来は世界で活やくできる仕事につきたいと思うようになりました。「できる」と考えれば、そのためにどんな準備が必要で、何をがんばらないといけないかを具体的に考えられるようになります。だから、夢や希望で終わらせずに、六年後に本当に海外の大学に進学できるように「できる」と宣言します。

【解説】

自分が「できる」と宣言したいことをまずは考えましょう。夢や希望の中でも、特に実現させたいという思いが強いものほど、書きやすいでしょう。そのうえで、「〜したい」「〜しようと思う」といった希望や努力目標とちがって「できる」と宣言することでどのような効果があるかを考えてみましょう。自分の考えとその理由を考えて書きましょう。

3

【出題の意図と対策】

バリアフリー・ユニバーサルデザインを題材として、資料から読み取った内容を関連づけて説明する力、前後の文脈をふまえて類推する力、社会的事象に対する思考力や判断力、表現力をみる。

【解答】

- (1) (例) バリアフリーはどの年れいの人でも知っている人の割合が高いが、ユニバーサルデザインは年れいが低い人ほど知っている人の割合が高い。
- (2) ア (例) 障がいがあり補助犬を連れている  
イ (例) 遠りよせずお店に入りやすい
- (3) (例) 年れいが低い人には学校の方がより身近で、年れいが高い人には学校よりも病院などの医療施設や市役所などの官公庁の施設、老人ホームなどの福祉施設の方が身近だから。

【解説】

- (1) 資料1より、バリアフリーについては、年れいを問わず知っている人の割合が高いことがわかります。また、資料2より、ユニバーサルデザインについては、年れいが低くなるほど知っている人の割合が高く、年れいが高くなるほど知らない人の割合が高いことがわかります。
- (2) ア 資料3中の「ほじょ犬」の文言に注目し、直前の先生の「目や耳、体の不自由な人など」という説明と合わせて考えましょう。  
イ 資料3中の文言に注目しましょう。補助犬を連れた人に対して「Welcome(ようこそ)！」と歓迎を示しています。
- (3) 年れいが低い人にとっての学校は、いつも通っている、または通っていた施設です。しかし年れいが高い人にとっては、学校よりも医療施設や官公庁の施設、福祉施設の方が、行く機会が多いでしょう。

									一
問 7	問 6	問 5		問 4	問 3	問 2		問 1	
ウ	エ	計	自	人	メ	自	b	a	A
		画	分	間	ソ	分	問題集		エ
		を	で		ッ	に	一万六〇〇〇分		B
		作	計		ド	合			ア
		る	画		を	う			
		方	を		自	勉			
		法	立		分	強			
		が	て		た	法			
		わ	た		ち				
		か	こ		で				
		ら	と		創				
		な	が		り				
		か	な		出				
		っ	く		せ				
		た	、		る				

		二		
問 2	問 1			
①	④	①		
石	疑	うやま		
②			い	う
山	限界	とうろん		
③			⑤	②
歯			④	
足	演奏	じしゃく		
⑤			⑥	③
鼻				
⑥				
火				

受験番号

□
---

□
---

得点

令和4年度 岡山学芸館清秀中学校 C日程 学芸館コース入学試験問題 基礎学力テスト(算数) 採点基準

1	(1)	1622	(2)	611	(3)	29046	(4)	2400	1
	(5)	278.4	(6)	6.6	(7)	$4\frac{5}{24}$	(8)	$3\frac{8}{25}$	

2	(1)	8	(2)	0.7 倍	(3)	B の自動車が 2 km長い		2
	(4)	分速 200 m	(5)	240 mL	(6)	5 倍		

3	(1)	9 ha	(2)	7 cm	(3)	66 度	3
	(4)	25.12 cm	(5)	96 cm <sup>3</sup>	(6)	7.5 cm	

受験番号

得点